

令和元年度行政評価 事務事業評価シート(平成30年度実績)

事務事業コード	050104030	予算コード	01080040	従事人員(人)	投入コスト(千円)	評価	評価点	一次評価	B		
事務事業名	地場産業支援センター管理事業			正規職員数 0.47	国庫支出金 0	有効性	B	研究開発及び技術支援のみならず、後継者の育成、地場産業の情報発信などを取り組むとともに、今後も利用しやすい施設となるように改善を図る。			
担当課	まちの活性課			嘱託職員数 0	府支出金 0	効率性	B				
根拠法令等	市単独事業			臨時職員数 0.01	市債 0						
	■条例・規則			歳出(千円)	その他 4	妥当性	B				
	泉佐野市立地場産業支援センター条例			人件費総額 4,155	一般財源 6,174						
					減価償却費 0	受益者負担	A				
事務事業類型	施設管理事業			フルコスト(千円)	6,178	緊急性	C			事務事業実施内容	
実施手法	全部委託			市民1人当たりコスト(円)	61	公的関与	D			施設の利用 講義室、研修室、会議室があり、各種会議や講習会等に利用。設備等の利用 商品開発、研究、測定するための設備、機器類を利用。商品展示 地域ブランド「泉州タオル」を展示し、一般消費者の見学も可能。その他繊維製品の製造に関する産業の振興及び育成の支援の活動拠点としての施設開放。老朽化による内装等改修工事を行うとともに、機器の整理によりタオル製造工程を紹介する見学機能を強化した。	
対象	不特定の市民			活動指標	H30実績						
市内の繊維業界等及び一般市民	対象数	施設の利用回数		484.0		実施主体・委託化	C				
事業の内容	施設の利用 講義室、研修室、会議室があり、各種会議や講習会等に利用。設備等の利用 商品開発、研究、測定するための設備、機器類を利用。商品展示 地域ブランド「泉州タオル・泉州こだわりタオル」を展示し、一般消費者の見学も可能。その他繊維製品の製造に関する産業の振興及び育成の支援の活動拠点としての施設開放。			成果指標	H30実績	他の事務事業との関連	A				
事業の目的	施設や設備等を貸出すことにより繊維製品の研究開発・技術支援を図るだけでなく、タオルが地場産業であることをPRする拠点、また業界と消費者との交流拠点、さらには地域ブランド開発商品の情報発信の拠点としての活用等の業務を行う。			施設の利用人数	1,391.0	透明性	C				
				コスト指標	H30実績	財政健全化計画	該当なし				
				施設利用1人当たりの事業費	4,425.0	財政健全化の取組	該当なし				
						改革改善プラン達成度	該当なし				